

2025年3月21日

各位

会社名 日清オイリオグループ株式会社
代表者名 代表取締役社長 久野 貴久
(証券コード：2602、東証プライム)
問合せ先 執行役員 関口 和洋
(TEL. 03-3206-5109)

中期経営計画策定に関するお知らせ

当社は、2025年3月21日開催の取締役会において、下記のとおり、2025年度から4年間を対象とする中期経営計画「Value UpX（エックス）」を策定しましたので、お知らせいたします。

記

1. 概要

当社は、2021年度に日清オイリオグループビジョン2030（以下、ビジョン2030）と4年間の中期経営計画「Value Up+」をスタートし、多様な価値創造を通じた成長の実現を掲げ、2023年度に過去最高益を計上するなど、着実に成果を出してきました。

今般策定した2025年度から開始する「Value UpX」では、これまでの成果を土台に、成長を更に加速させることで、ビジョン2030で目指す姿の実現を確実なものとし、また、2030年から先の飛躍に向けた具体的な行動を開始いたします。

【Value UpXの基調】

“Marketing” × “Technology” × “Globalization” を結実、進化させ、当社らしい勝ち筋で加速的な成長を実現する

2. 「Value UpX」における成長のポイント

当社はビジョン2030で価値創造の6つの重点領域を設定しております。「Value UpX」では、その中でも「すべての人の健康・美しく豊かな生活」、「食のバリューチェーンへの貢献」を当社が実現したい社会価値の中心に置き、将来の成長に向けた戦略を実行していきます。

【当社グループらしい「勝ち筋」と「瞬発力」で更なる成長へ】

- ・ 油脂ソリューションの創出力の最大化、展開領域・エリア拡大
 - トレーサブルで高機能なチョコレート用油脂のバリューチェーン創出と拡大
目標：CBEのグローバルシェア 2028年度 15%以上（2024年度 6% 当社推定）
 - ファインケミカル事業のグローバルシェア拡大を通じた利益成長
目標：化粧品油剤グローバルシェア 2028年度 10%以上（2024年度 6% 当社推定）
 - BtoB(BtoBtoC)における展開領域の拡大と多様な価値の創出
目標：北米での加工用・業務用油脂の販売額 2030年度 500億円
機能性油脂・機能性油剤の販売額 2028年度 70億円
- ・ 脂質栄養に基づく健康課題へのアプローチ等による価値創造
 - BtoCにおける生活の質の向上に貢献する製品の売上拡大・利益の安定的積上げ
目標：家庭用食用油の国内市場規模 2028年度 1,900億円

【資本収益性向上による成長への好循環の確立】

資本収益性の追求とサプライチェーン強靱化に向け、これまでの思考を転換し、営業スタイル、生産・物流プロセスの変革を実現する。

【強固でレジリエントな人材基盤の構築】

人材は事業継続と成長の原動力であり、人材マネジメントを通じて強固でレジリエントな人材基盤を構築し、将来にわたる当社の成長を確かなものとする。

3. 経営目標および全社 KPI

(経営目標)

| | Value UpX | Value Up+ | 増減 |
|------|---------------|--------------|-----------|
| ROE | 2028 年度 8% 以上 | 2024 年度 7.0% | +1.0% |
| ROIC | 2028 年度 6% 以上 | 2024 年度 4.5% | +1.5% |
| 営業利益 | 4 年平均 240 億円 | 4 年平均 169 億円 | 年平均成長率 9% |

(全社 KPI)

| | | | |
|------------|----------------|--------------|----------|
| 営業利益率 | 2028 年度 5% 以上 | 2024 年度 3.6% | +1.4% |
| 営業キャッシュフロー | 4 年累計 1,000 億円 | 4 年累計 300 億円 | + 700 億円 |
| 投資額 | 4 年累計 900 億円 | 4 年累計 490 億円 | + 410 億円 |

※Value Up+は見込み

経営目標を達成するための重要指標として全社 KPI を設定いたします。全社 KPI のマネジメントにより、経営目標の状況を検証し、迅速な対策の立案・実行につなげてまいります。

なお、中期経営計画にあわせ、セグメントを以下のように変更いたします。

「グローバル油脂・加工油脂事業」「油脂・油糧および加工食品・素材事業」「ファインケミカル事業」「その他」

4. 株主還元について

株主還元につきましては、従来同様、利益成長の成果を確実に株主の皆様に還元するため、連結配当性向を重要指標といたします。「Value UpX」においては、資産売却などによる一時的な利益を除き、連結配当性向 40%を目安に配当を実施いたします。

なお、詳細につきましては、以下の URL をご覧ください。

<https://www.nisshin-oillio.com/inv/>

以 上